

最先端空間プロテオーム解析ワークフローセミナー

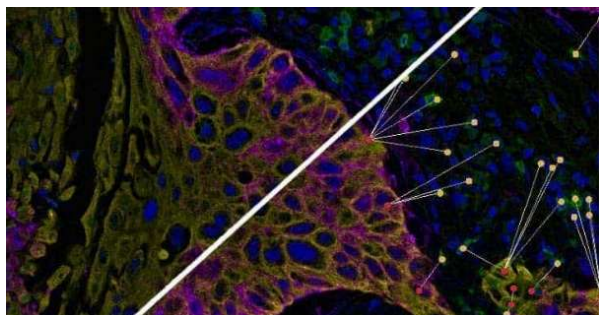
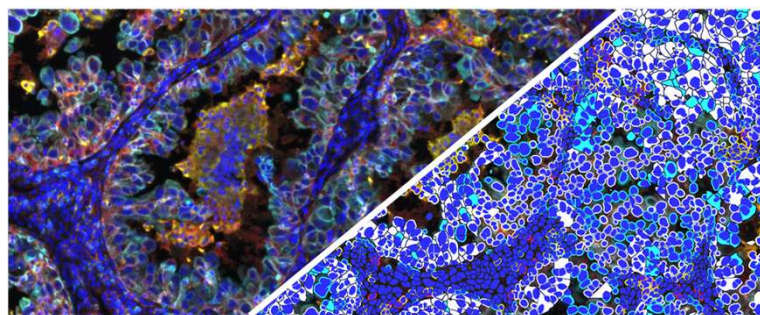
空間解析を「見る」から「解き明かす」へ

～CellScapeXRの高解像度イメージングと、HALOによる直感的デジタル解析の融合～

空間解析は「見る」から「深く解き明かす」フェーズへ

バイオメディカル研究における空間プロテオミクスの市場は、単なる技術導入の段階を超え、年間成長率15%に迫る勢いで急拡大しています。しかし、多くの研究者が直面しているのが「膨大な高解像度データの処理」という壁です。CellScapeXRは極めて高い解像度とマルチプレックスイメージングを実現いたします。それらをいかに正確にセグメンテーションし、空間統計解析へ持ち込むか。

本セミナーでは、この課題を解決するために、CellScapeXRのデータをIndica Labs社の高い細胞認識を活用し、スムーズかつ高精度に解析する実際のワークフローをご紹介します。

日時：2026年5月28日（木）13:00～14:30**形式：ハイブリッド配信、事前申し込み制****会場：大阪大学 CiDER棟 7階 共創スペース（7-9階吹き抜け）****Program1：CellScapeXRのご紹介**

高精細イメージングを誇るCellScapeが、革新的な進化を遂げました。新機種XRは、新流体系ユニットとホールスライド・ブリーチング技術により、スループットが従来比50%以上向上。

最大95プレックスの完全自動化を実現しました。さらに、待望のヒーティングステージを新搭載し、RNA-ISHからタンパク質検出までのマルチオミクス解析をオンボードで完結。解像度を維持しつつ、空間解析のスピードと拡張性を極限まで高めた一台です。

**Program2：画像解析ソフトの定番 HALOのご紹介**

HALOは、空間解析およびデジタルパソロジーの分野において、世界で最も信頼されているソフトウェアの一つです。AIを活用した正確な細胞認識が、複雑な組織環境を精密に可視化し、研究に確かな信頼性をもたらします。

ホールスライドイメージング(WSI)で培われたノウハウにより膨大なデータの処理においても貢献いたします。

**Program3：HALOを用いた実際の解析ワークフロー例のご紹介**

実際のCellScapeマルチプレックスイメージングを用いた解析ワークフローをご紹介します。

indica labs
AI-POWERED PATHOLOGY

問い合わせ：

株式会社Visualix 竹澤

Email: t.takezawa@visualix-jp.com

大阪大学 感染症総合教育研究拠点（CiDER）共用実験室 原

Email: hara@cider.osaka-u.ac.jp, Tel: 06-6879-8877

参加登録はこちら→



登録期限：

2026年5月26日(火) 20時